

台風などの自然災害における停電原因の多くは以下の円グラフの通り、樹木接触・倒木によるものとなっております。停電の未然防止のため、樹木伐採につきましてご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

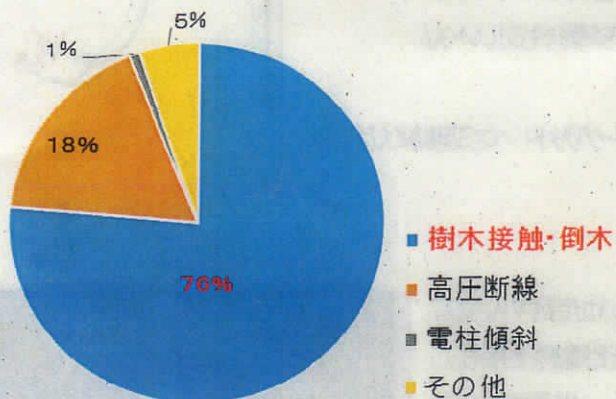
東京電力パワーグリッド株式会社では、お客さまに安全で安定した電気をお届けし、安心して生活ができるよう、日々、設備保全を行っております。しかしながら、台風などの自然災害においては停電が発生し、長時間ご不便をおかけしてしまうこともございます。

長時間の停電に至る要因と致しましては、倒木による配電線の断線が挙げられ、復旧活動において、特殊なクレーンを調達する必要があるなど、復旧に時間を要する状況にあります。

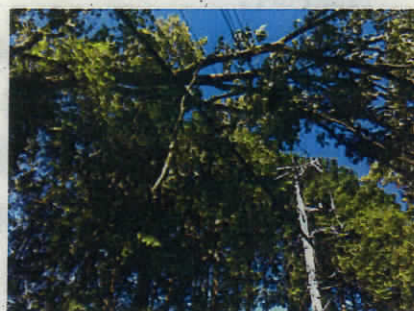
特に、土砂災害警戒区域などにおきましては、地盤の緩みが激しいことから、道路を塞ぐように倒木することもあり、対応に苦慮しているところでもあります。

つきましては、お住まいの地域において、風水害による倒木等で道路を塞いでしまう恐れのある樹木や電線に掛かりそうな樹木の伐採の実施など、停電の未然防止にご協力をお願いいたします。

【台風24号による設備被害の状況と特徴】



倒木が電線に引っかかっている様子



倒木の様子



倒木による電柱折損



倒木撤去の様子



○災害に備えて

地震が起きたときは？ >

Point



避難するときは分電盤のブレーカーのつまみを下げてください。
また、切れてたれ下がっている電線には絶対に触らないでください。

台風・降雪のときは？ >

Point



切れてたれ下がっている電線には、絶対に触らないでください。
また、水に浸かった器具は使わないようにしましょう。

当社情報ツールおよび非常用グッズについて >

Point



いざという時に備え、日頃から非常用グッズなどを準備しておきましょう。
また、インターネットの情報源を知っておくと便利です。

電気がつかないときは？ >

Point

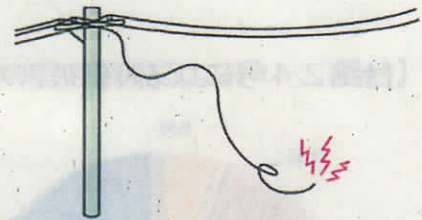


電気が消えてお困りのときは、東京電力パワーグリッドへご連絡ください。その際、住所や状況などの情報があると、より迅速に対応できます。

✓ 切れた電線には触らないで！

切れてたれ下がっている電線には、絶対に手を触れないでください。
電線に樹木や看板、アンテナなどが接触している場合もたいへん危険です。

見つけたときは、すぐにお近くの 東京電力パワーグリッド へご連絡ください。



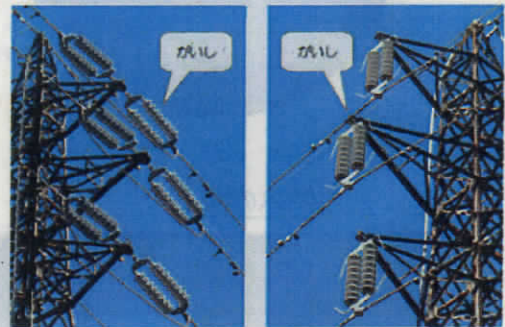
✓ 鉄塔からジージー音がすることがあります。

台風通過後など、送電鉄塔から「ジージー」といった音や小さな火花が発生する場合があります。これは、鉄塔と電線を接続している「がいし[※]」に、塩分や塵、埃などが付着し、小雨などで表面に湿気が多い時に発生する現象（部分放電）で、特に台風通過後によく見られる現象です。

小さな火花等も発生することがありますが、お客さまの安全および電気をお送りするうえで問題はありません。

なお、雨などにより、がいし表面の塩分や埃が洗われると音はなくなります。

※がいしとは、磁器製の絶縁物です。電気が電線から鉄塔に流れないようにするためのもので、これを複数個連結して取り付けてあります。



無料



TEPCO 速報

iOS版を
ダウンロード



Android版を
ダウンロード



TEPCO速報

検索

本記事についてのお問い合わせ
東京電力パワーグリッド株式会社
静岡総支社
055-915-5866